

歴史遺産学科(歴史文化領域) 教員募集

募集学科	芸術学部 歴史遺産学科
職位及び人員	准教授または専任講師 1名
専門分野	歴史文化学
授業科目(予定)	歴史遺産学概論I,II(分担)ほか歴史文化に関する専門講義科目、史料講読(古文書演習)、卒業研究ほか歴史文化に関する専門演習
勤務地	瓜生山キャンパス(京都市左京区)
応募資格	1)上記の分野における専門知識と技術を有し、歴史文化領域の講義・演習を担当できること 2)大学等の教育機関における教育実績があること(非常勤講師を含む) 3)博士の学位を有すること、もしくはそれと同等の業績があること 4)博物館学芸員の資格を有し、博物館等での勤務経験があること 5)歴史遺産学科の教育方針を理解し、実践的指導力をもって学生指導や学科運営に携われること 6)芸術学部教育方針を理解し、学生の進路・就職指導に責任を持ち、かつ社会の状況をもとに具体的な指導ができること 7)通勤圏内に居住し、本学勤務に専念できること 8)本学の理念『京都文藝復興』に賛同していただけること
採用予定	2021年4月1日
任用期間	年度毎の契約(4回まで更新する場合がある)。任期を付さない専任教員への採用実績あり。
処遇	本学規程による
提出書類	①履歴書(写真貼付、連絡用のメールアドレス・電話番号明記のこと、様式1)※ ②過去5年間の研究・業務実績、活動歴(様式2)※ ③研究論文の抜刷や主要作品掲載誌の抜刷またはコピー(5件以内) ④「歴史文化教育の課題と展望」「これまでの研究教育活動の概要と今後の抱負について」、各800~1200字程度のレポート(A4判用紙、書式自由) ⑤返信用封筒(定型、宛名明記、84円切手貼付のこと) ※応募書類は原則として返却いたしませんので、ご了承ください
提出期限	2021年2月8日(月)17:00必着 ※ご応募の前に、本学HP内の「本学の理念」より『京都文藝復興』、『藝術立国』、『まだ見ぬわかものたちへ』、『通信による芸術教育の開学にあたって』を必ずご一読ください。
選考方法	第一次 書類選考 第二次 面接、模擬授業(一次通過者のみ実施) 第三次 最終面接 ※第二次選考は京都瓜生山キャンパスにて2月中旬に実施を予定しております。日程決定後、改めて掲載します。 新型コロナウイルス感染症への対応のため、上記の内容については変更の可能性があります。 本サイトを適宜ご確認ください。
書類提出先	〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116 京都芸術大学 総務課採用係まで郵送 ※封筒の表面に「歴史遺産学科教員応募書類在中」と朱書きしてください。

※問い合わせは電話 075-791-8301 または e-mail: saiyo@office.kyoto-art.ac.jp まで

◆本学のこれまでの歩みと、現状の学問領域、大学30周年を契機として策定した将来構想「グランドデザイン2030」を踏まえて、その教育内容や活動に相応しい名称として、2020年4月1日に、学校法人瓜生山学園「京都造形芸術大学」から名称を変更いたしました。